記入例

様式第8号(第5条関係)

開発許可事項変更許可申請書

令和○年○月○日

桶川市長

申請者 住所 桶川市泉1丁目3番28号 氏名 紅花 太郎

を 法人にあっては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名

都市計画法第35条の2第1項の規定により、開発許可に係る事項の変更の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

	開発区域に含まれる地域の名称	桶川市〇〇〇〇
変	開発区域の面積	全区域面積 300.00 ㎡ 工区別面積 ㎡
	予 定 建 築 物 等 の 用 途	専用住宅
更	工 事 施 行 者 住 所 • 氏 名	〇〇市〇〇〇〇 (株) 〇〇〇 (代) 〇〇 〇
	工事着手予定年月日	空欄で提出 → 令和○年 ○月 ○日
\mathcal{O}	工事完了予定年月日	令和○年 ○月 ○日
	自己の居住の用に供するもの、自己の業	白口早代田
概	務の用に供するもの、その他のものの別	自己居住用
	都市計画法第34条の該当号	法第 34 条第 12 号/市条例第 6 条第 2 号イ
要	及び該当する理由	位第 04 未第 12 号/ 印来内第 0 未第 2 号 1
	その他必要な事項	
	許 可 番 号	令和○年○月○日 指令桶建第○○○○号
	変 更 の 理 由	設計変更のため
*	受 付 番 号	
*	変更の許可に付した条件	
*	変 更 許 可 番 号	年 月 日第 号

備考 1 ※印の欄には、記入しないこと。

- 2 「変更の概要 (「その他必要な事項」の欄を除く。)」の欄は、変更前及び変更後 の内容を対照させて記入すること。
- 3 「都市計画法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行 為が市街化調整区域において行われる場合に記入すること。
- 4 「その他必要な事項」の欄には、開発行為の変更を行うことについて、農地法 その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記入する こと。